

年長組で「お別れ遠足」をモビリティリゾートもてぎで！～巨大ネットをよじ登ったり森の中を散策したりと、楽しい一日を！～〈11／2〉

11月2日(木)、年長さんの「お別れ遠足」を実施しました。今年度も昨年度に引き続き、屋外での活動も楽しめる「モビリティリゾートもてぎ」で実施することになりました。子ども達が自然の中で先生や友だちと一緒にのびのびと遊ぶことを通して、楽しい思い出を作ることを目的としました。



朝8時20頃には家の人に連れられて、ほぼ全員が真岡市営駐車場に集合しました。担任の先生が人員を確認し、8時30分に「子どもたちの笑顔に乗せ、元気いっぱい」に幼稚園バスに乗り出発しました。決められた座席に座り、「朝のあいさつ」をした後、「今日一日の流れの確認やお約束ごと」などについて先生からお話がありました。また、「目的地に何時に着くかという時間当て」など、楽しいクイズなどをして過ごしました。



予定時刻より早い9時15分に目的地に着くことができました。お友だちと手をつなぎ二列になって中央エントランスに向かい、クラスごとに「集合写真」を撮りました。次に、ロードコースを見学しました。大きな円形のロードコースを見るのが初めての子も。昨年はものすごいスピードで走っていく車を見られたのですが、今年は翌日からのレースの準備のため、施設の方が黙々と働いている姿を見ることができました。



10時から、「キャストウォーク」をクラスごとに行いました。キャストとは、人と森をつなぐ「語り部」のことで、子ども達を安全に森の中を案内してくれます。そして、山の中の木々や動物たちについていろいろと教えてくれます。(秋空の下、子ども達は生き生きと活動していました！)



「ゆり組」は、初めにらせん階段を上り「吊り橋」を渡りました。子ども達が一斉に渡るため、橋が左右に揺れます。子ども達は「キャー、怖い」「やめて」などと少し怖がった様子も。とても貴重な体験となりました。特に印象に残っているのは、イノシシが通る道などを利用して作った「迷路」を先生と子ども達で歩いた所です。行き止まりなどもあり、すごく盛り上がりました(なか班も)。イノシシの赤ちゃんの大きさなど興味深い話を聞くこともできました。また、ロードコースが一望できる高い場所に行き、そこから、「ヤッホー！」とみんなで大声で叫びました。遠くの景色がよく見えて、とても気持ちよさそうでした。(「さくら組」は逆コースで探検を楽しみました)

高台から見える「大きな円形のロードコース」に向かって、大きな声で「ヤッホー！」と叫ぶ子ども達！笑顔がとてもステキでしたよ(´^`)